TRUSCO
PRO TOOL
Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

取扱説明書

中量作業台 DW型

この度は、TRUSCO中量作業台DW型をお買上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、工具1本(メガネレンチ)で組立てられるシンプルな構造ながら、非常に丈夫で優れた耐久性をもっています。また、多彩な機能性と目にやさしいグリーンの本体は、工場・学校・作業所など、幅広い分野で耐久性と作業環境をサポートする作業台として末永くご使用いただけます。

均等静止荷重　2000kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠ 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、"キャスターの耐荷重" "作業台の耐荷重×$\frac{1}{2}$" のどちらか小さい方の荷重以下で使用する

■キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしない。また、運搬に使用しない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

⚠ 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■脚部のすき間に指を入れない

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけない

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節して使用する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。
また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■作業台の上横桟・下棚の端面を素手で触らない

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

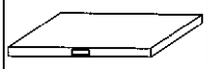
DW型　中量作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

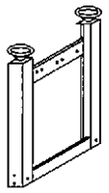
部品明細

3梱包中の 1



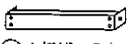
ⓐ天板…1枚

3梱包中の 2



ⓑ脚
(ⓒアジャスター付)
…2本

3梱包中の 3



ⓖ保護ゴム(アジャスター用)…4個

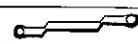
本体組立用ビスセット(M8)
ⓗ六角ボルト…別表
(M8×20)
ⓘSW…別表
(M8スプリングワッシャー)

ⓓ上横桟…2本

ⓔ下棚…1枚

下棚取付用ビスセット(M6)
ⓙ六角ボルト…4本
(M6×12)
ⓚSW…4個
(M6スプリングワッシャー)

ⓕ中天補強…別表



ⓛメガネレンチ…1本
(10×13)

別表 ⓕ中天補強、本体組立用ビスセット
ⓗ六角ボルト、ⓘSWの数

機　種	入　数		
	ⓕ	ⓗ	ⓘ
DW- 900、 909	−	20	20
DW-1200、1209	−	22	22
DW-1500、1509	1	25	25
DW-1800、1809	2	30	30

注) ワイド900タイプ, 1200タイプは、中天補強は不要です。

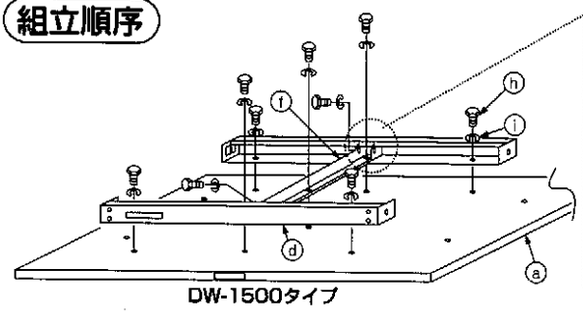
オプション品（別梱包）

ⓜφ100自在ストッパー付
キャスター…2個

ⓝφ100自在
キャスター…2個

ⓞスパナ…1個
(21×23)

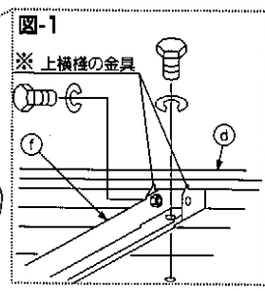
組立順序



DW-1500タイプ

図-1

※ 上横桟の金具



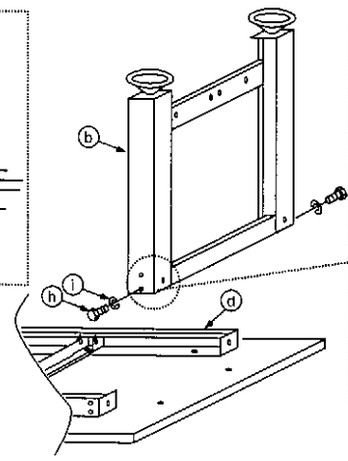
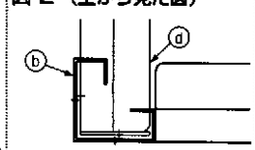
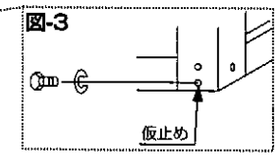


図-2 (上から見た図)



上横桟 ⓓ を隠すように上から
脚 ⓑ をはめ込む

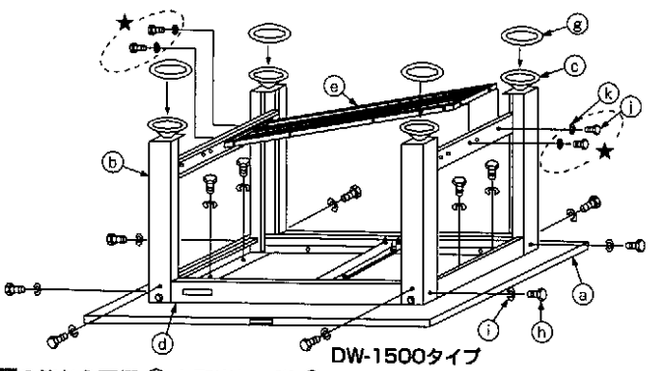
図-3



Ⅰ ①. 1の箱から天板ⓐを取出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。
②. 3の箱から上横桟 ⓓ を取出し、天板 ⓐ のナット位置に合わせて六角ボルトⓗ、SW ⓘ で仮止めして下さい。

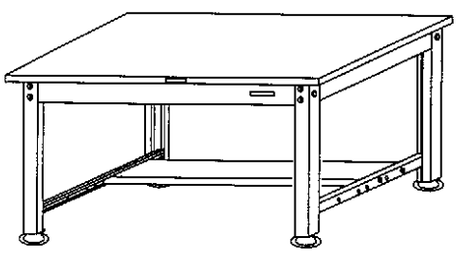
※中天補強 ⓕ のある機種は図-1のように上横桟の中央付近の金具と中天補強 ⓕ の穴位置を合わせ六角ボルトⓗ、SW ⓘ で仮止めして下さい。

※中天補強は間口1500mm(1本)・1800mm(2本)タイプのみあります。



DW-1500タイプ

Ⅱ ①. 2の箱から脚 ⓑ を取出し、図-2のように上横桟 ⓓ を隠すように上から脚ⓑをはめ込んで下さい。(左右有り)
②. 図-3のように上横桟ⓓと脚ⓑの上部の穴を合わせて六角ボルトⓗ、SW ⓘ で仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)



Ⅲ ①. 3の箱から下棚 ⓔ を取出し、脚 ⓑ の下様の間にはめ込みボルト穴に合わせて六角ボルトⓙ、SWⓚで仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)

※必ず下棚(★印)から仮止めして下さい。脚部を先に仮止めすると下棚が入りません。

※下棚取付けは手前側、中央、奥側の任意の位置に取付けて下さい。

②. Ⅰ-②、※印、Ⅱ-②で仮止めした以外の上横桟ⓓと脚ⓑ、天板ⓐと脚ⓑの上部のボルト穴を合わせ六角ボルトⓗ、SWⓘで仮止めして下さい。(左右各6ヶ所)

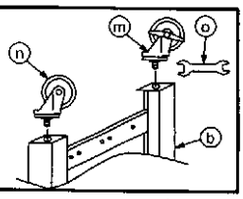
③. 仮止めした全てのボルトをしっかりと締め付けて下さい。

④. アジャスターⓒに保護ゴムⓖを取付けて下さい。(4ヶ所)

Ⅳ 組立完了後作業台を起こし、任意の位置に設置しアジャスターⓒで水平調整を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

※ オプションのキャスター仕様の場合

注) 組立手順Ⅲのところで取付けて下さい。
アジャスター ⓒ を取外しキャスター ⓜ ⓝ を脚 ⓑ に取付け、スパナ ⓞ でネジの根元までしっかりと締め付けて下さい。(4ヶ所)



DW1210

仕様

耐荷重（均等静止荷重）2000kg

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	36mmダップ化粧天板	35mmリノリューム張天板	36mmスチール天板
900×750×740	DW- 900	RDW- 900	SDW- 900
1200×750×740	DW-1200	RDW-1200	SDW-1200
1500×750×740	DW-1500	RDW-1500	SDW-1500
1800×750×740	DW-1800	RDW-1800	SDW-1800

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	36mmダップ化粧天板	35mmリノリューム張天板	36mmスチール天板
900×900×740	DW- 909	RDW- 909	SDW- 909
1200×900×740	DW-1209	RDW-1209	SDW-1209
1500×900×740	DW-1509	RDW-1509	SDW-1509
1800×900×740	DW-1809	RDW-1809	SDW-1809

キャスター

100φゴム車	EW-100C	自在ストッパー付2個、自在2個	耐荷重250kg
100φウレタン車	EW-100CU	自在ストッパー付2個、自在2個	耐荷重300kg

(キャスター付の安全上のご注意)
キャスター付での使用は、"キャスターの耐荷重" "作業台の耐荷重×$\frac{1}{2}$" のどちらか小さい方の荷重以下でご使用して下さい。

総発売元 トラスコ中山株式会社
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
E-mail:techno.center@trusco.co.jp
お客様技術相談窓口 テクノセンター 0120-509-849

この取扱説明書は地球環境保護のため再生紙を使用しています。

日本製

TRUSCO
PRO TOOL

作業台キャビネット(D-3Z型/D-4Z型)・ロッカー(KF-W型)
作業台下棚(HLT型)

取扱説明書

この度は、TRUSCO作業台用オプション(下棚、キャビネット、ロッカー)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。下棚を付けることにより、作業台下の空間を有効活用ができます。
また、引き出しは、オールロック式で、取り外し自由な仕切り付きのキャビネット、ロッカーを取り付けることにより、小物管理にご利用いただけるオプションとして末永くご使用いただけます。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい)

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください
※この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管して下さい

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠警告
誤った使い方をすると「死亡または、重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。」

■傾いた状態で作業台に取付けない
傾いた状態で取り付けますと、引出しが勝手に開いたり閉まったりして怪我をする恐があります。

■側面や正面からの大きな力をかけない
引出しが破損、変形し、怪我をする恐れがあります。

■引出しに足をかけたり、本体の上に載ったりしない
引出しが破損、変形し、怪我をする恐れがあります。

■一度に複数の引出しを引き出さない
重心が偏り、作業台ごと転倒して破損、変形し怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しない
用途以外に使用しますと怪我の原因になります。

■表示荷重以上の荷重をかけない
作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

⚠注意
誤った使い方をすると「障害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない また、ぬれたものを置かない
引出しにサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う
手順を誤ると組立中に部品が外れたり、作業台を起こした際に落下して、怪我をする恐れがあります。

■一部に集中荷重をかけない

■引出しの切断、改造をしない
引出しが不安定になり危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■引出しの底面・内側を素手で触らない
鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

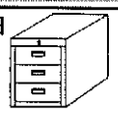
■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない
腐食・変質などにより、引出の品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■引出しの角に足などをぶつけないようにする
引出しが破損、変形したり、怪我をする恐れがあります。

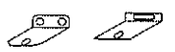
D-3Z型・D-4Z型・KF-W型 キャビネット・ロッカー取付方法 (GW型、HW型、UT型、DW型対応)

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。 **※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。**

部品明細



ⓐキャビネット…1台 (D-3Z,D-4Z,KF-W)



GW型用　UT・HW・DW型用
ⓑキャビネット取付金具…4個

ⓒボタンボルト…8本 (M8×15)

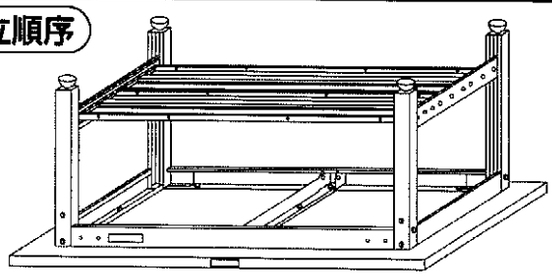
ⓓナット…4個 (M8)

ⓔSW…8個 (M8)

必要工具

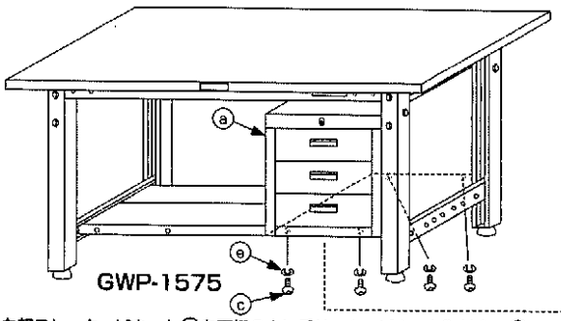
六角レンチ…1本 (対辺5)

組立順序



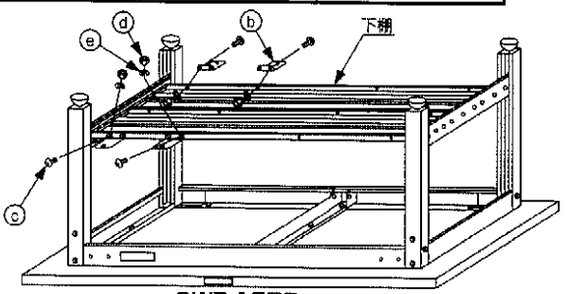
GWP-1575

Ⅰ　下棚取付方法に従って、2枚の下棚を取付けて下さい。



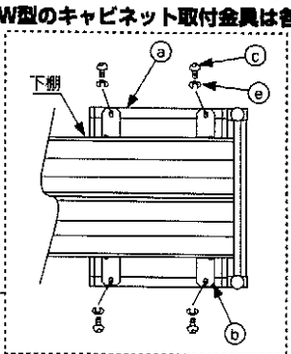
GWP-1575

Ⅲ ①. 作業台を起こし、キャビネットⓐを下棚の上に乗せ、キャビネット取付金具ⓑの穴をキャビネットのナットに合わせて、ボタンボルトⓒとSWⓔで仮止めをして下さい。(4ヶ所)
②. 仮止めした全てのボタンボルトⓒを六角レンチでしっかりと締め付けて下さい。



GWP-1575

Ⅱ　作業台を逆さに向けた状態でキャビネット取付金具ⓑを下棚の穴に合わせ、ボタンボルトⓒを差し込み、SWⓔとナットⓓで仮止めをして下さい。(4ヶ所)
※GW型のキャビネット取付金具は各外側の穴を利用して下さい。



Ⅲの裏面図

D3Z・D4Z・KFW・HLT1401

仕様

品番	色	寸法(mm)
D-3Z	グリーン	457×660×415
D-3ZW	ホワイト	457×660×415
D-4Z	グリーン	457×660×415
D-4ZW	ホワイト	457×660×415

品番	色	寸法(mm)
KF-W	グリーン	457×660×415
KF-WW	ホワイト	457×660×415

GW型・UT型・HW型・DW型　下棚取付方法

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

部品明細

ⓐ下棚…1枚

ⓑキャップボルト…2枚
(M6×12)

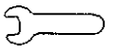
ⓒナット…2個
(M6)

ⓓSW…4個
(M6)

ⓔPW…4個
(M6)

ⓕ六角ボルト…4本
(M6×12)

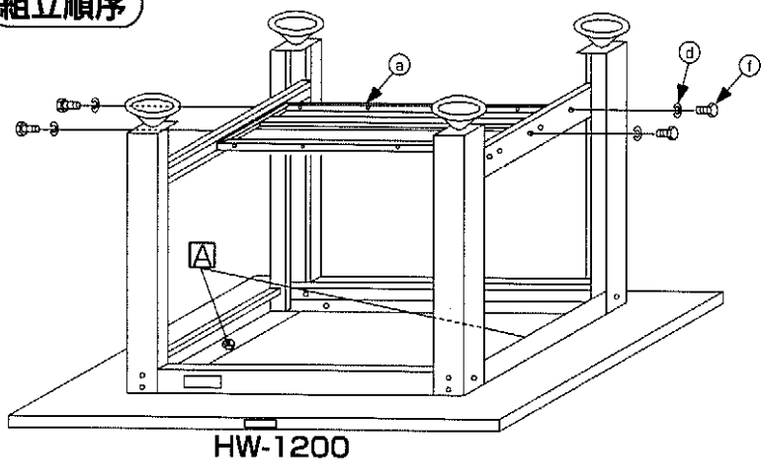
必要工具



スパナ(対辺13)…1本

六角レンチ(対辺5)…1枚

組立順序



HW-1200

図-1

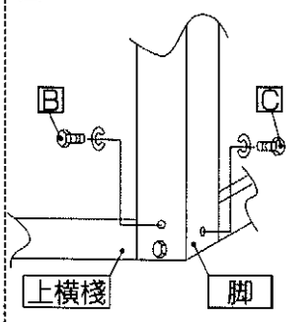
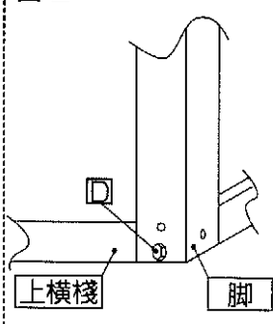


図-2

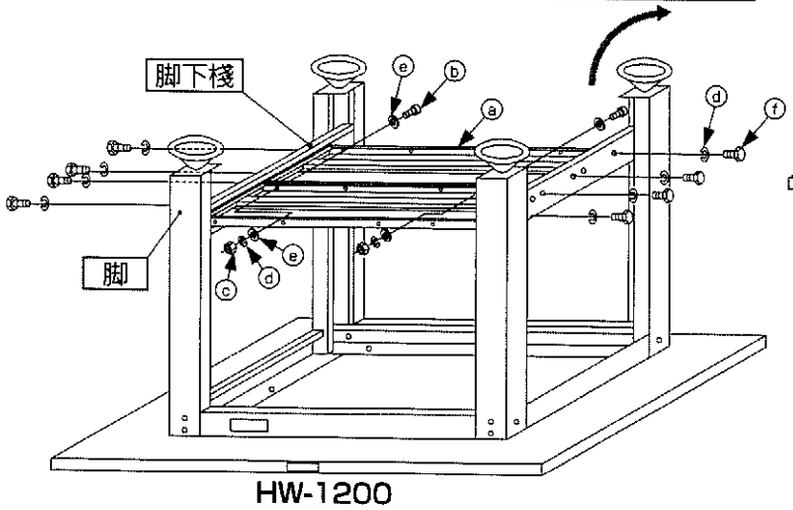


Ⅰ ①. 作業台を逆さにして、既に付いている下棚の六角ボルトを全て取り外して下さい。(左右各2ヶ所)

※GW型の場合は下様になります。

②. 脚部の六角ボルトA(左右各1ヶ所)を緩めます。

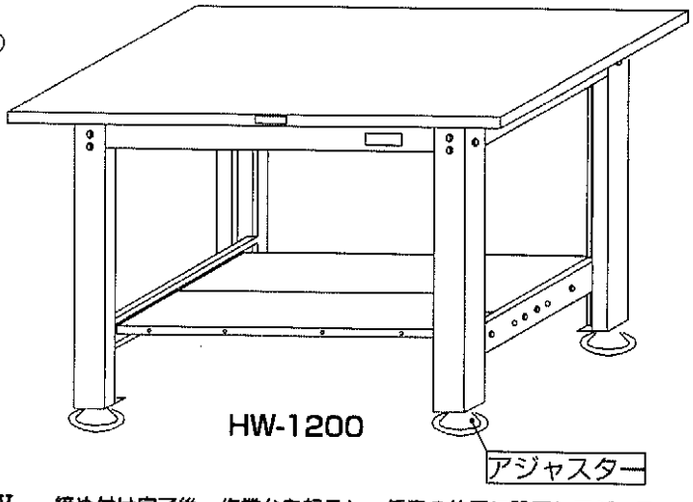
※脚を開き加減にする



HW-1200

Ⅱ ①. 図-1のように脚部の六角ボルトBとCを取り外して下さい。(左右各4ケ所)

②. 図-2のように脚部の六角ボルトDを緩めて下さい。(左右各1ヶ所)



HW-1200

Ⅲ ①. 脚部を開き加減にし、下棚ⓐを脚下桟の間にはめ込み、穴位置を合わせて六角ボルトⓕとSWⓓで仮止めをして下さい。(左右各4ヶ所)

②. 下棚ⓐ2枚の両端の穴にキャップボルトⓑとPWⓔを差し込み、ナットⓒ、SWⓓ、PWⓔで仮止めをして連結させて下さい。(2ヶ所)

③. 仮止めしたボルトおよび緩めた全てのボルトを締め付けて下さい。

注) 下棚ⓐを取付ける際は既に取付けてある下棚の落下にご注意ください。

Ⅳ　締め付け完了後、作業台を起こし、任意の位置に設置しアジャスターで水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

D3Z・D4Z・KFW・HLT1401

仕様

耐荷重（均等静止荷重）50kg

品番	色	寸法(mm)	品番	色	寸法(mm)
HLT-900	グリーン	754×250×30	HLT-1500	グリーン	1354×250×30
HLT-900W	ホワイト	754×250×30	HLT-1500W	ホワイト	1354×250×30
HLT-1200	グリーン	1054×250×30	HLT-1800	グリーン	1654×250×30
HLT-1200W	ホワイト	1054×250×30	HLT-1800W	ホワイト	1654×250×30

総発売元 トラスコ中山株式会社
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
E-mail:techno.center@trusco.co.jp
お客様技術相談窓口 テクノセンター 0120-509-849

日本製

この取扱説明書は地球環境保護のため再生紙を使用しています。